

カフェ向け発注アプリ 作成背景・目的

サービス作成背景

自分がサービス業で勤務していた際、毎日の発注や発注に対する適正数を計算するのにもっと効率よくできないか考えていました。あと、計算自体が苦手な人がいることもあり、発注ミスが多発し、発注しすぎていたり、足りなかったりなどの問題がありました。そういったミスや計算している時間を無くし、その時間で違う業務ができるためのサービスを作成する。

テーマ（概要）

名前：カフェ向け発注アプリ

概要：在庫を入力することで、その日の発注する値が自動で入力される。

使用量を入力することで、1週間の適性量を自動で入力される。

管理者側で発注できる上限をきめ、その値以上は発注できないようにする。

技術目的

- ・ テーブル構造に関する理解を深める。
- ・ API を使ったアカウント登録により、API の技術を身に着ける。